

大阪市教

2015年 1月8日
VOL. 510

発行 大阪市学校園教職員組合
大阪府中央区法門町1-1-35(大阪市教育会館内)
TEL 6910-8700 FAX 6910-7990

砂鉄、結晶の実験 実践の悩みの相談も

西大阪しゃべり場



シートを振動させタケコプターが回るおもちゃ、磁石を使った木をつつくキッズ、砂鉄を使った実験。12月22日のしゃべり場第三弾は、楽しんですぐに作れて、学習にも生かすことのできる教材を大西先生に教えていただきました。

中でも私が印象に残ったのが、尿素の結晶を作ることです。回りの紙を好きな形に切ったり、水性のペンで色を付けて置いておくだけで、きれいな色の花が咲きました(写真)。



第27回城北のつどい
12月7日

西大阪支部のしゃべり場雑談会では、明日から教室で使えるようなネタをたくさん教えてもらい、日々の実践の悩みを気軽に相談することが出来ます。また、教室掲示のお土産が貰えたりします。ぜひたくさん仲間を誘って参加して下さい。お待ちしております。(田中)



第22回西淀川のつどい
12月7日

「子育てと教育を考える西淀川のつどい」が12月7日行われ、約100名が参加しました。

教育ネット

西淀川、城北でつどい 子どもを守る取組広がる

「子育てと教育を考える西淀川のつどい」が12月7日行われ、約100名が参加しました。

は、2号機だけでも広島原爆の168発分に相当します。大地に降り注いだセシウム137は、除染(移染)されてきました。

放射線の危険にさらされる子どもたちを守るために、私たちは何をしなければならぬかを考え行動する必要があると思います。

「子どもと教育をまもる城北のつどい」が12月7日開催され103名が参加しました。

えました。実行委員長の城北支部支部長飯田さんは、「私たちは、子どものSOSをしっかりと受け止めたい」とあいさつしました。

授業アンケートの点数化 評価への反映は誤り

大阪府教育委員会会議は、12月22日「教職員の評価・育成システムの改定について」を決定しました。

業力一評価に直接反映させるもので、下位評価の数を増やし上位評価の数を減らすことをねらっています。

要請書を提出しました。今後「評価・育成システム」の撤回を求めると同時に、この改定に対する取り組みをすすめます。

職場では、直接の評価者である校長に問題点を訴え、「評価・育成システム」の評価を改善させない取り組みをすすめます。

「分担」認められない
市教委は昨年11月19日「教頭等の負担軽減」のため、学校園施設の開錠及び施錠作業について、「適宜分担するなど、組織的に対応する」ということを通知しました。

長時間勤務解消がはかられていないもので、時間外勤務の「分担」を求めることは認められません。

保護者のその時点の授業への受け止めであり、客観性が確保されていない「授業アンケート」を点数化するのとは異なること、評価に直接反映させないことなどを市教委に要求します。

言。委員である中学校・高校校長や職場代表から土曜授業・クラブ活動の振り替えがとれていないなどの実態が出され、学校での対応には限界があり協議会からの発信が必要との意見が出されました。

「分担」認められない
市教委は昨年11月19日「教頭等の負担軽減」のため、学校園施設の開錠及び施錠作業について、「適宜分担するなど、組織的に対応する」ということを通知しました。

長時間勤務解消がはかられていないもので、時間外勤務の「分担」を求めることは認められません。

たんぽぽ だより 1月

新しい年が始まりました。冬休みをゆっくり過ごすことができましたか？3学期も頑張りますよ！

2月の14日～15日の土日には箕面観光ホテルで青年フェスタがあります。

記念講演は伊藤真(弁護士)さんです。どんな話か？3学期も頑張りますよ！

そして、いろいろな実践のレポートを聞き、交流して学習し、すぐに役立つ実技講座も

今年もたくさん仲間を誘って、青年部の様々な活動に参加してください。しんかんフェスタは4月19日です。青年部にはたくさん仲間がいます。仕事のことで悩んでいるなど、気軽に相談してくださいね。共に手を取り合って、みんなで頑張ってくださいね。

2015年が実り多い1年になりますように。

市労組連 大阪市は500億円の黒字 賃金カット継続 許せない

市当局は12月15日、「厳しい財政状況」と「オーク2000の破たん処理」を理由として現行の賃金カットの継続を2015年4月から3年間延長、協議は1月中旬を目途とする提案を行ないました。

労働基本権の代償として人権制度があるなかで、賃金カットを継続すること自体が人権制度否定のルール違反であること、大阪府財政は平成25年決算で500億円の黒字が

いことを指摘しました。府では賃金カットを来年度から取りやめることを指摘し、賃金カット継続に断固反対する立場を表明しました。

市当局は同時に技能労務職員・管理作業員・給食調理員の退職者を増やすことを

を目的に、早期退職制度(現行50歳から加算20%)の特例制度として15年度と16年度、40歳からの特例加算(最大45%)を設けることを提案しました。

市労組連は市政改革プランによる人員削減ではなく、大規模災害に対して、住民の命と安全が守られる公務職場を確立すべきと表明しました。

第3回大阪市教職員労働安全衛生協議会が12月26日に開かれました。

の相談窓口一本化する、④教職員勤務情報システムにおける時間外勤務状況(7月～9月)の報告などが議題となりました。

カウンスリングの報告、③市が行っていたカウンスリングを廃止し心

大阪府労安協議会 クラブ振り替え取れない

市労組連は市政改革プランによる人員削減ではなく、大規模災害に対して、住民の命と安全が守られる公務職場を確立すべきと表明しました。

に詳しい問題が生じないよう配慮すること、勤務情報システムにおける時間外勤務状況(7月～9月)の報告などが議題となりました。

カウンスリングの報告、③市が行っていたカウンスリングを廃止し心

の押し付けをやめるべき(人事交渉における大阪府教の主張)です。教職員の

を指摘しました。